



三つのペン

羽ばたけ 未来を
生きぬく田上っ子
～目標に向かって考え
高め合う子～

家庭数配付・地域回覧

TEL 0256-57-2017 FAX 0256-57-4641
Eメール:hanyuda-es@edu-niigata.ed.jp
HP:<https://www.town.tagami.niigata.jp/education/hanyuda-es/>



【学校HP】

「アイディアボックス」

校長 浅野 哲司

新年あけましておめでとうございます。保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、今年は午年です。馬は古くから人間の生活に密接に関わり、「速さ」「情熱」「自由」を象徴する存在として敬われてきました。だから午年は「エネルギーで前進する力に満ちた年」とされます。この年にちなんで、羽生田小学校も大きく前進させたいと考えています。そのためには、一人一人の力だけでなく、仲間と共に楽しみ、喜びや達成感を分かち合う体験が大切だと考えています。学校が、子どもたちにとって「挑戦したくなる場所」「安心して一步を踏み出せる場所」でありたいと願っています。

3学期の始業式では、その一步として、校長室前にアイディアボックスを設置することを提案しました。「学校でやってみたいこと」や「こんなことができれば楽しいな」といった思いを、紙に書いて自由に入れられるボックスです。子どもたちの発想や願いには、大人が気付かない可能性やワクワクがたくさん詰まっています。そのアイデアを子どもと共にできる限り実現していきたいと考えています。



また、この取組については、PTA三役や学校運営協議会の委員の皆様にも趣旨をお伝えし、協力をお願いしていく予定です。学校・家庭・地域が力を合わせることで、子どもたちの夢や挑戦を支える環境がより豊かなものになると信じています。

「夢は語るだけでなく、行動することで形になる」。今年一年、子どもたちの声に耳を傾けながら、夢を実現できる学校づくりを進めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



おりづる班(たてわり班)活動より

羽生田小のキャリア教育

羽生田小学校では、6年生の総合的な学習の時間でキャリア教育に取り組んでいます。キャリア教育を通して、子どもたちが夢をもつことの大切さを学び、生きる上で大切にすべきことを考えるようにしています。これまで4回の外部講師による出前授業を行いました。毎回の授業で、子どもたちは働くことの大切さや楽しさに触れ、将来の自分に思いを馳せていました。

イラストレーター 村上様 (R7.10.1)



自分たちが描いたイラストや学級で作っている新聞を見てもらいました！

介護福祉士 吉田様、石部様 (R7.10.27)



羽生田小の隣にある田上園から来ていただきました。介護の仕事のやりがいを教えてもらいました。

道の駅たがみ 駅長 馬場様 (R7.11.20)



大変な仕事をしている馬場さんでしたが、馬場さんは、楽しそうに仕事をしていました！



弁護士 中澤様 (R7.11.28)



「正義とは何か」ということを考えさせられました。見方や感じ方で正義も悪もくると変わってしまうのが不思議でなりません。



お知らせ

寒い季節となり、防寒のために使い捨てカイロを持ってくることがあると思います。学校では、持ち物によって学習に支障が出ないようにするために、次のようにカイロのルールを決めました。

◇ カイロを持ってくるときは、「貼るタイプ」のみとする。

◇ 使い終わったカイロは、家で処分する(学校では捨てない)。

子どもたちには、本日の始業式で伝えました。ご家庭でもお子さんをご確認ください。